

中華台北オリンピック委員会とwebミーティング実施

『復興ありがとうホストタウン』の台湾との往来ができない中、同じ台湾を相手とする野田村と連携し、中華台北オリンピック委員会と11月25日(水) web ミーティングを実施しました。

渡航ができない中、オンラインにて日台交流を実現



▲日本側からは大槌町・東京など各地より参加

2021年東京オリンピックに向けて台湾の選手や協会の方を迎える準備と、台湾の現在の状況について共有を図るため、中華台北オリンピック委員会とweb会議を開催しました。オリンピック委員会には、台湾からの震災支援や昨年訪問した際の御礼を伝えました。そして、先日作成した台湾に向けての応援動画についてもご覧いただき、現在、コロナ禍の状況ではあるが、町民一体となって、台湾の選手や委員会の方を迎えて、交流する準備を進めていることを話しました。大槌町では、今後、バドミントン協会、卓球協会に話をして、親交を深めていきたい旨お伝えしました。また、オリンピック委員会に、現在の台湾での選手の選考状況やコロナの対策について配慮することなどがあれば教えて欲しい旨、質問いたしました。

台湾でも大槌町との交流を深めていきたい

オリンピック委員会 徐副秘書長より

ホストタウンに台湾を選んでくださったこと、今回の会議を開催してくださったこと、誠にありがとうございます。私は、赤十字で勤務していた時、何度も大槌町には訪問していて、とても身近に感じる町です。今後、オリンピックに向けて、さらに交流を深めていきたいと思っています。

台湾のオリンピック選手選考状況としましては、現在、卓球選手6名、バドミントン選手5名の選考を終えていて、今後、残りの選手の選考を実施する予定です。コロナ対策についても、衛生委員会とプロジェクトを組んで、話し合っています。委員会としては、台湾選手がホストタウンを訪問できるよう全力でサポートします。



▲中華台北オリンピック委員会 徐副秘書長(右)・楊氏(左)

台湾でのコロナウイルスの状況

2020年に入り世界で猛威を振るっているコロナウイルス。台湾では、SARSの経験を活かし、流行の初期段階で、すぐに中央流行感染症指揮センターを設立しました。そして、厳格な国境管理、アルコール消毒などの国内の公衆衛生基準の向上、全国民への常時マスク着用義務の義務化、混雑した会場へ訪問しないよう提唱、大規模なイベントの制限を実行いたしました。この政府のコロナ対策に国民は協力した結果、台湾ではコロナウイルスの抑え込みに成功しています。台湾では4月13日から220日以上に渡って、市中感染者が0人の状況を継続しています。台湾で新たに発生しているコロナ感染者は、海外からの輸入症例のみです。また、累計の感染報告事例は733例(2020/12/11時点)に留まっています。その結果、現在、台湾は通常活動をできる数少ない国の一つになっています。台湾では、レストランでの飲食や国内旅行なども制限なく行われています。



▲若者に人気の繁華街台北西門町の現在の様子

ポストコロナの台湾おすすめスポット

おしゃれ & かわいい医療用マスク

コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界中でマスク需要が急増しました。それに伴い、台湾政府は特別に『マスク・ナショナルチーム』を立ち上げました。政府がマスク製造のための機械や原材料の購入資金を提供し、民間企業が技術支援を行うことで、各地にマスク生産ラインを増やし、国内でのマスクの供給を確保しました。マスクの生産量が増加した後、台湾は『Taiwan Can Help』のモットーを実現するため、日本を含めた友好国にマスクを配布しています。



▲医療用マスクにも「かわいい」柄が続々登場



おしやちからのお知らせ

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

おしやちスタッフ一同お待ちしております。

〈お部屋紹介〉

今月は会議室1を紹介いたします。

御社地公園に面して、眺めの良い部屋



です。勉強会や手作り教室などにご利用いただいています。

夏は太陽サンサンですが、これからの季節は暖房いらずでポカポカ暖かく気持ちの良い部屋です。備品は、机・椅子・スクリーン・プロジェクタ台・ホワイトボードがございます。プロジェクタは予約時にお申し出いただければ無料で貸し出しています。

- サークル活動などの物づくり教室
- オンライン会議
- ひとり勉強会 など!

ご利用人数は用途にもよりますが、マスクを着用した会議や手芸教室などであれば18名の利用が可能です。新型コロナウイルス感染症の動向によっては、変更になる場合がございますのでご相談ください。

〈ご利用料金〉 9:00~17:00 200円/1時間
17:00~22:00 300円/1時間
終日利用料金は2,600円です。

☎ 文化交流センター Tel.0193-27-5181

お知らせ 「図書館だより」発行

令和2年度の図書館事業実施状況や大槌町の読書活動のあゆみについて掲載した「図書館だより」を発行いたしました。ご希望の方は図書館にてお申し出ください。

図書館 event 岩手の読書週間と企画展「一陽来復」

「第61回岩手の読書週間」が2月1日から2月14日まで開催されます。

期間中の企画展のテーマは「一陽来復」。悪い事が続いた後で幸運に向かう事・春の兆しという意味があり、コロナウイルスが早く終息に向かって欲しいという願いを込め、前向きになれるような図書資料を展示します。企画展示期間は、1月22日(金)~2月17日(水)です。

図書館 event 読み聞かせ会

1月9日 11:00~

【場所】3階ミーティングルーム

【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

図書館 event こどもペーパークラフト教室

2月6日 10:00~

【対象】幼児から小学生 親子も可

【内容】メッセージカードなど

休館日のご案内 毎週火曜日、第3木曜日(1/21)

※なお、新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。大槌町立図書館のフェイスブックなどでお知らせいたしますので、ご確認くださいませ。

☎ 図書館 Tel.0193-42-7226

大槌コミュニティ通信

これからも感染症対策をしっかりと行って開催してまいります。

令和2年度第1回コミュニティ協議会を開催しました!

11月26日(木)、自治会・町内会の方々を中心とした総勢60名の参加をいただき、今年度第1回目の大槌町コミュニティ協議会を開催しました!

今回は、東日本大震災津波から10年が経過しようとする節目にあたり、町内各地域で行われてきたコミュニティ再生や活性化に向けた取組を振り返りながら、活発な議論を交わす会となりました。

この10年間、住民や支援団体の方々が活動の中で感じてきた課題や喜び・楽しさを、第9次大槌町総合計画に掲げる「協働による地域・まちづくり」に引き継いでいくため、このような意見交換の場を積極的に設けてまいります。

☎ コミュニティ総合支援室 総合支援企画班 Tel.0193-42-8718

【当日の様子・協議の内容】



たくさんの支援に助けられた10年だった!

合同避難訓練をやることで防災意識を高めていこう!